

速報

保険戦略の2018年度運用実績確定！！

弊社ファンドユニバースの Cat ボンド投資戦略 1 本と再保険投資戦略 2 本の運用実績が確定しましたのでご報告いたします。

1. Cat ボンド投資戦略：GAM FCM Cat Bond Inc. オープンクラス

	2018年度	2017年度	2016年度	2015年度	2014年度
円ベース	+0.12%	-1.95%	+3.19%	+2.72%	+3.31%
ドルベース	+2.83%	+0.03%	+5.02%	+3.47%	+3.50%

2. 再保険投資戦略：Leadenhall Value Fund クラス G

	2018年度	2017年度	2016年度	2015年度	2014年度
円ベース	-9.91%	-16.96%	+7.68%	+7.25%	+10.73%
ドルベース	-7.75%	-15.71%	+8.40%	+7.51%	+10.82%

3. 再保険投資戦略：Leadenhall Nat Cat Focus Fund クラス G

	2018年度	2017年度	2016年度	2015年度	2014年度
円ベース	-5.33%	-7.28%	-	-	-
ドルベース	-2.82%	-5.45%	-	-	-

【運用結果コメント】

- キャットボンド主体の投資戦略はプラスとなりましたが、再保険主体の投資戦略は大きくマイナスになりました。
- これは、再保険や再々保険は相対契約の為、契約後、災害が発生するリスクが高くなったり、また実際に発生したからといって途中解約ができないことにあります。すなわち、災害が発生し保険金支払い対象となる再保険や再々保険は、運用者は回避することはできず、投資家から見れば損が確定することを待つしかありません。
- 一方、キャットボンドは有価証券ですので市場で売買することが可能です。例えば、ハリケーンや台風が接近し毀損リスクが高いと判断した運用者は売却が可能ですし、また、衛星写真を分析してそれほどの被害はでないと予想した運用者は、売られ過ぎのキャットボンドに投資をすることが可能です。円債や外債のように腕の良い運用者が売買益を上げるのと同様の投資行動を取ることが可能です。
- お客様情報によれば、上記以外の再保険主体の投資戦略でも同様の傾向が見られるようです。各投資戦略によって、差異があろうかと思えます。これは2つの理由によるものです。
 - ①保険金支払い対象となった再保険や再々件の投資本数
 - ②ポートフォリオの中における保険金支払い対象となる再保険等の投資ウエイト。すなわち再保険主体だったとしても、理屈の上では、毀損した再保険を全く組み入れてなければ毀損は避けられることとなります。

四半期報告から見る 2019 年度のフェルマート社の見通し

ご参考までに、キャットボンド主体の運用をしている米国フェルマート社の見通しを記します。

1. キャットボンドのクーポン動向：

- ①2019 年は、2017 年、2018 年と 2 年連続で大規模災害が続いたことから、この 2 年間で損失を受けた災害リスクをカバーする Cat ボンドはクーポンが上昇すると Fermat 社は見ています。
- ②しかし、その一方で、Cat ボンドに対する投資意欲も依然として旺盛であることから、クーポンの上昇は限定的とも見ています。

2. 投資家動向：

再保険戦略ファンドからの Cat ボンドファンドへの投資資金のシフト(スイッチ)が増えると Fermat 社は予想しています。その理由は、一部の ILS マネジャーのパフォーマンスが 2 年連続で不調なことから、ここ数年見られたペースでの保険運用市場全体への資金流入は少ないと見ていますが、運用実績が悪く改善見通しが立たないことや、Cat ボンド戦略のパフォーマンスが相対的に良好であることが挙げられます。

3. Cat ボンド新規発行動向：

- 供給増加 2017 年、2018 年の災害は、再々保険や担保付再保険市場に大きな影響を与えました。そのため、再保険戦略ファンドからの投資家離れも見られています。
- そのため、発行体は高い保険料を支払うことが必要となります。
- したがって、担保付再保険よりも Cat ボンドの方がコスト的に有利と発行体が判断する可能性が高く、Cat ボンドの発行(供給)が増える と Fermat 社は見ています。

【留意事項】

当資料は、機関投資家への情報提供が目的ですが、弊社が運用を行う投資一任契約の勧誘を行う場合があります。弊社が情報提供する運用戦略には様々な経済指標や市場動向によって投資元本を毀損するリスクがあります。当資料は弊社が信頼できると判断した情報に基づき作成していますが、内容や解釈の正確性あるいは完全性についてはこれを保証するものではなく、また当資料中に示したコメント等は作成日現在の弊社の見解であり、事前の連絡なしに変更することがあります。資料中の運用実績はあくまで過去の実績であり、将来のパフォーマンスを保証するものではありません。運用報酬は、運用戦略、成功報酬の採否、契約資産残高などにより変動しますので表示はできません。詳しくは、弊社担当者までお問い合わせください。また契約締結前交付書面に記載されております投資一任報酬体系でご確認頂くことが可能です。弊社は投資一任業務以外に金商法第 35 条第 1 項に規定する付随業務(セミナー等を通じたマーケティング)を登録しており、別途コンサルティング契約を締結し報酬を得ている会社があります。

【お問合せ先】 ご質問等下記までお気軽にお尋ねくださいますようお願いいたします。

代表電話：(03)6869-7770 (担当：古川または佐藤まで)

メール：bestmix@bestmixinvestment.com

ベストミックス・インベストメント株式会社

〒105-0004 東京都港区新橋 4-9-1 新橋プラザビル 1008 号

金融商品取引業者(投資運用業・投資助言業) 関東財務局長(金商)第 2612 号

加入協会：一般社団法人 日本投資顧問業協会 会員番号 012-02564